

かわごえ環境ネット会員通信

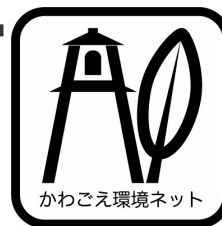
第15号・2004年7月1日号

発行 かわごえ環境ネット/編集 かわごえ環境ネット広報委員会

事務局 〒350-8601 川越市元町1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel.049-224-8811 Fax.049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

ホームページ <http://kawagoekankyo.net>



～期待される新執行部の顔ぶれと抱負～

今年8月に発足5年目を迎えるかわごえ環境ネットは、専門部会の定着などで次第に活動の幅も広がり、理事の改選を控えた総会は、大きな期待をもって迎えられた。今回は、理事の公募制をとり担当も決め、4年の経験を生かした「かわごえ環境ネット」の一層の飛躍が期待される。

【新理事メンバー紹介】 会員区分 担当 抱負（敬称略）



理事長 小瀬 博之(下段中央) 個人 広報
市民・民間団体・事業者・行政の環境活動をつなげる盛り上げ役として頑張ります。

副理事長 吉田 庄一(下段左) 民間 社会
全国的にも稀な、三位一体のかわごえ環境ネット。その発展的持続に向けて微力を傾注したい。

理事 長内 隆久(上段右2) 個人
広報/環境教育 もっと若い人が参加できる場を作って活気をつけていきたいです。

理事 中口 毅博(上段右4) 個人 渉外
中口です。川越住まい15年。新宿町に住んでいます。よろしくお願ひします。

理事 金子 晃(上段右6) 民間 自然/環境教育 理事
事に就任し新たな出発点として、事業者・団体会員の情報交流を推進する活動で、更なる発展を進めます。

理事 吉田 幸司(左上) 事業者 社会 電気事業者として、的確な環境情報の発信。市民・民間団体・行政と協働した環境活動の実践。

副理事長 村上 正明(下段右) 事業者 環境教育
川越環境保全連絡協議会の推薦を受け、初めての参加になります。力になりたいです。

理事 笠原 啓一(上段右1) 民間 渉外
各理事の意見を聞いて纏める立場から、私個人の意見をはっきり言える理事に成りました。

理事 大辻 晃夫(上段右3) 個人 自然 水と緑あふれるまちづくりを頑張ります。特に湧水のある水辺の保全と再生に注力して行きます。

理事 久都間 益美(上段右5) 行政 事務局
かわごえ環境ネットの目標を推進すべく、4者協働して環境活動を進めていきたいと思ひます。

理事 賀登 環(上段右7) 個人 自然/環境教育
構成員(個人、団体、事業者、行政)が互いに連携し活動しやすい組織になるよう努力したい。

<監査> 浅川 英雄 事業者

<監査> 佐野 康子 民間

【総会の報告】

5年目を迎えるかわごえ環境ネットの総会が、6月5日(土)午後1時半より川越市中央図書館3階の視聴覚ホールで行われました。出席42名、委任状63名で総会は成立しました。

小瀬副理事長の司会で始まり、舟橋会長のあいさつが久都間理事から代読されました。市民、事業者、行政とのパートナーシップによる環境に優しいまちづくりを進める決意が表明されました。

続いて議事に入り、会員の長岡素彦さんが議長に選任されて議案の審議が行われました。総会の議事資料が事前に会員に配布されていたので質問もなく了承されました。

そして理事会に関わる会則の変更が提案され、理事の定員拡大等が承認されました。今回は、理事の公募制をとり、議案書に搭載された11名の理事候補者を満場一致で承認されました。ついで暫時休憩中に新理事会が別室で開かれ、役員が決まり報告されました。小瀬新理事長のもと、吉田(庄)・村上副理事長ら、理事の分担も決まり、新執行部がスタートしました(1ページ目の顔ぶれを参照)

新理事長から2004年度事業計画、予算等が提案され、原案通り承認され総会は終了しました。



総会の模様

展示会場では様々な団体活動の展示があり、団体活動の情報交流がなされました。

EMネットワークはつかりーEM利用による有機農業と環境浄化

小江戸ケナフの会 ケナフ活用の実例。

クリーン川越めざす会 ポイ捨て・放置自転車をなくす運動の紹介

長岡素彦 彩コミュニティーCSOネットワーク

「グリーンネットワーク」



展示会場の様子

【最近の事業報告】

理事会

第44回 4月22日 19時～ 総会について。各部会報告。環境教育支援パンフレット等について。

第45回 5月21日 18時～ 総会について。

第46回 6月22日 18時～ 今後の事業計画、広報委員会の強化及び長期ビジョンの検討について。

自然環境部会

4月14日、5月13日、6月17日に開かれました。5月22日に開園した仙波河岸史跡公園の建設に関し、ネット自然部会として積極的に提言を行ってきました。この経験を生かし、(仮称)川越市森林公園計画に関し、昨年度につづいて観察会を行い、市民の理解を深めることにしました。

4月25を初めに、5月30日、6月26日、6月27日と4回にわたって観察会を開きました。渡り鳥、植物、昆虫と、埼玉県生態系保護協会との共催で、7月以降も継続の予定です。

仙波河岸史跡公園の観察会も、開園直後の6月14日に行い、参加者の共感を得ていました。また、湧水、水生植物等の研究部会も行動計画を検討し、7月早々に実施の予定です。

社会環境部会

4月21日、5月19日、6月16日に開かれました。昨年度にグループ分けした区分を再検討、推進担当リーダーと実施事項と実施期日の整理を行うことを決めました。ゴミ減量リサイクルグループは、スタッフのメンバーが揃わず、早い機会に再編成することとなりました。

「法令研修会」は環境アセスメントを、「化学物質G」は「食と水の安全G」と合同で継続。「省エネ・地球温暖化防止G」は継続。「まち美化運動G」は継続。「環境地域通貨G」は、各グループの活動と関連付けて実践を検討していきます。

「北公民館かんきょう祭り」は11月6日実施します。また、「アースデイ・イン・川越2004」「グリーンマップ作成」「第3回かわごえ環境フォーラム」等は、全体事業関連として参画することを決め、順次行動の具体化を図ることになりました。

仙波河岸史跡公園が開園

小江戸川越の繁栄をもたらした新河岸川舟運の、一番川越よりに設けられた仙波河岸の跡地と、仙波の滝の面影を残す湧水と湿地を組み合わせたユニークな公園が「仙波河岸史跡公園」と名づけられ、去る5月22日に、関係者を招いて開園式が行われました。

2000年3月に用地を取得、2001年度から公園整備工事に着手。自然環境部会では、自然との関わり、環境学習の参考になるような提言も盛り込んできました。

5月30日ゴミゼロデー全市いっせいに

今年度の第1回ゴミゼロデー運動は、5月30日、好天に恵まれ「クリーン川越市民運動推進協議会」の主催で、全市一斉に行われました。環境業務課の集計によると、272自治会と32団体、合わせて304団体、参加人数は61,283人でした。

皆さんの活動で集められた可燃物は、東清掃センターに19.78トン、西清掃センターに43.39トン処理されました。また不燃物や粗大ごみは、リサイクルセンターに10.82トン、西清掃センターに25.35トンと、地域的に大きな差がありましたが、多くのゴミが集められ処理されました。

ゴミゼロ運動は、年2回だけでなく、回数を増やしたり、周辺地区への応援体制を考えたりと、市民参加の方策を考える時が来ていると考えられます。



グリーンマップを考える集い

6月26日(土)グリーンマップ運動の紹介者である、多摩美術大学の堀内正弘助教授を招いて講義を受け、一番街から喜多院周辺を4地区に分けて実地調査をしました。午後は実際に地図に書き込んで、川越の特色をどう出すかを話し合いました。当日の参加者は46人。今後は一般市民の意見も入れて、川越らしいグリーンマップ作りを進めていく方針です。

団体会員の紹介

川越シニア大学「小江戸塾」

川越シニア大学「小江戸塾」は、55歳からのシニア層が体験学習を通して自分の生きがいを充実させることに加えて、その学習成果を地域社会の中で生かしていくことを目的に、平成12年に開塾した川越市のシニア大学卒業生の集まりです。（会長/金子 晃 現在会員数/118人）なお、このシニア大学は、平成16年度から川越市シニアカレッジ「ふるさと塾」と改称され、川越らしさを探し、未来に贈る学び舎として続いています。

当会の目的は、会員相互の親睦と自主的な社会活動への参加促進をもって、会員の健康保持と生きがいを高めることとして、さわやか活動館を主たる拠点として活動しています。

いくつかの活動を紹介しますと、仙波小の新河岸川をテーマとした総合学習支援や霞ヶ関東小の環境リサイクルの学習支援などがあります。一方、公民館活動では、中央公民館を中心に、昔の遊びや、市内巡り、川遊びや湧き水探検等々、また、伊勢原公民館を拠点とした小畔川流域探検隊などを生涯学習ボランティア活動として行っています。

連絡先 〒350 1105 川越市今成4 16 26
事務局長 吉田庄一 049 245 6172

会員は、これらの活動のために、さらに深く川越学の探求に努める一方、ゴルフやハイキング等のクラブ活動も活発です。

今年度特筆すべき事項としては、前述の「ふるさと塾」の企画・運営を市教育委員会から業務委託され、運営委員会を組織して実施しています。

湧き水探検



小畔川探検



川越商店街連合会

会長 金子憲二 加盟 37 商店会、加盟会員数 1,550 店

事務局 川越商工会議所内 川越市仲町1番地12 電話 049 - 229 - 1820

小江戸川越の名で、歴史と伝統を誇る川越のまちの活性化と、地域に愛される商店街の発展をめざし、現在の川越商店街連合会の組織が出来たのは昭和36年で、今年は結成43年目となりました。37の各地商店連合会が加盟、会員は1,550を数えています。

昭和30年代の川越は、蓮馨寺を中心に川越銀座通りが賑わいました。その後、大型店が蔵造りの街から新富町商店街に移ったことで、人の流れも大きく変わりました。郊外の大型店の進出による、中心街の衰退が問題となっていますが、元気な商店街作りに励んでいます。

まず、地元の人に愛される商店街、歩いて楽しい商店街、まだまだ工夫が出来ると思います。人に優しい、環境に心を配る商店街を目指して、会員の意識改革に取り組んでまいります。ゴミの減量、資源の再生など、川越市の緊急課題に、商店街連合会として、市民とともに考え、お手伝いする方向を早くまとめていきたいと考えています。

昨年10月に発売して話題を呼んだ「小江戸小判」などとともに、市民ボランティア活動を支援する「エコマネー」なども至急検討していきたいものであります。

会員の広場（一言コーナー）

活動に参加して思うこと

（個人会員 浅香英昭）

私は川越市民ではありませんが、縁あってかわごえ環境ネットに参加するようになり、2年以上がたちました。

これまでに様々なイベントに参加させていただき、実際に現場を見学し、また、話し合いに参加する機会を得る事ができ大変勉強になりました。

その中で感じた事の一つとして、地元の方、あるいは現地で実際に活動をしている方の意見を聞く事は、とても重要な事であると感じました。何気なく通り過ぎてしまうような場所でも、詳しい方と一緒に歩いていると、新たな発見があることもあります。その中には、資料やデータではわからないことも多く、実際に現地を見て歩く事の重要性を改めて考えさせられました。

また逆に、地元の方では当たり前になっていることでも、市外などから来た方によって指摘されることによって、地元の方が自分の住んでいる場所の良さを再確認する事もありえるのではないかと思います。

これからも様々な方が参加し、お互いに意見を交換する事が、川越の環境を良くするための活動を発展させていくのではないかと考えています。

（あさか ひであき 埼玉県さいたま市在住）

川越市の広報で

（個人会員 堀合公威）

川越市の広報で「かわごえ環境ネット」の事を知り、4年前から個人会員として参加させていただいています。参加の動機は、環境ネットの活動に参加することで、環境問題の解決に少しでも役立てればと思ったからです。「環境ネット」の各グループは、様々な活動を行っていますが、その活動日と私の時間が合わず、グループとしての活動は無論のこと、総会にも中々出席できずにいるのが現状です。従って、参加して活動する時間的余裕が出来るまで、自分なりに環境問題に取り組むことが無いかと考えていましたが、自分の都合が付く時間に出来る、近所の町並みの変化や、森や川辺などの動植物を観察し、写真や記録を残すことから始めて見ようと徐々に実行しています。そんな活動の中で、先日の台風一過の森で、大木が倒れていることを確認し自然の猛威を感じました。また、森の近くの原っぱで、野生のキツネを見かけましたが写真に写すことは出来ませんでした。そんな出来事や雉やカッコウの泣き声を聞くことが出来るなど、川越の自然の豊かさを実感でき、心の安らぎをおぼえると共に、改めてこの環境を守りたいと感じました。当面は、このような活動を通してその身近な環境変化を見つめてみたいと考えています。

（ほりあい こうい 埼玉県川越市在住）

環境教育学習委員会準備会開催のお知らせ

今年度から環境教育学習の事業を進めていくため、6月の理事会で環境教育学習委員会準備会を設立することが決まり、早急に体制を整えていくことになりました。

昨年度から有志のメンバーで打合せを重ね、ようやく7月初めに、川越市内全小学校と公民館に右下にあるようなパンフレットを配布しました。そこで、第1回のミーティングを行いますので、ご関心のある方や今後講師として関わっていきたいと考えている方はご参加ください。

日時：7月16日（金）17：30～約1～2時間 場所：川越市役所7階7G会議室

内容：かわごえ環境ネットとして環境教育学習をし、支援していく体制づくりの検討



団体の7～9月の行事予定

埼玉県生態系保護協会 [問い合わせ先・笠原啓一 049-222-0957]
 [探鳥会・川越伊佐沼] [森林公園予定地雑木林観察会] [坂戸・城山観察会]
 7月 11日(日)10:00～蓮見橋集合 25日(日) 9,40～ジョイフル集合
 8月 8日(日)10:00～蓮見橋集合 22日(日) 9,00～ジョイフル集合
 9月 12日(日)10:00～蓮見橋集合 26日(日) 9,00～ジョイフル集合 5日(日)集合時間未定

武蔵丘陵森林公園の自然を考える [問い合わせ先・谷津弘子 049-224-9118]
 [森林公園観察会] [自然観察会] [昆虫観察会・小学生対象][野草パトロール]

7月 19日(海の日) 19日(海の日)
 8月 28日(土) 28日(土) 7日(土)～8日(日) 31日(火)
 9月 9日(木) 19日(日) 3・5・11日 3・5・11日

クリーン川越めざす会 [問い合わせ先・武田侃蔵 049-222-0786]

「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・放置自転車」のゼッケンをつけて、まち美化啓発運動
 7月 6日(火) 8日(木) 24日(土)午後1時半、川越駅東口アトレ横歩道橋下集合
 8月 3日(火) 12日(木) 28日(土) クレアモールから一番街・市役所まで
 9月 7日(火) 10日(金) 25日(土) クリーンウォーク活動

第3日曜日は午前9時半より市内中心部の清掃。本川越駅前交番横9時半集合。2時間活動。

7月18日・8月15日・9月19日 小中学生からお年寄りまで、市民多数の参加を。

(仮)川越市森林公園予定地観察会(埼玉県生態系保護協会と共催で)環境政策課まで連絡を。

第5回 7月18日(日) 鳥と植物の観察、第6回 7月25日(日) 昆虫の観察
 9時30分から13時まで。南文化会館ジョイフル集合。

西武バス・東所沢駅東口行き・本川越9時2分発。川越駅西口9時6分に乗車

今福山田バス停9時14分下車。担当者が出迎え。徒歩で会場まで案内。

7月の理事会 7月27日(火)18時より 市役所7G会議室

7月の自然環境部会 7月15日(木)15時より市役所7G会議室

7月の社会環境部会 7月21日(水)15時より市役所地下修養室。例会は毎月第3水曜日。

川越6月市議会における「環境関係の一般質問」 松井釜太郎議員/(仮称)鯨井公園について 大野慶治議員/交通機関の騒音・振動について、不法投棄について 吉田光雄議員/違法広告物の簡易除却について 中村孝治議員/折りたたみ式ゴミ集積所の設置について 高橋康博議員/雨水対策と防災について 菊地実議員/新清掃センターについて、ゴミの減量化施策について 新井金作議員/ごみゼロ運動について、放置車両について

事務局から

専門部会の自然環境部会、社会環境部会は公開です。自由にご参加の上、会員の交流に役立てていただければ幸いです。議題などについてご要望があれば、事務局の環境政策課までご連絡ください。

編集担当より 新体制の連絡がうまくいかず、会員通信のお届けが遅れて申し訳ありませんでした。環境ネットのホームページには、多くの情報が掲載されていますが、印刷して保存するとなると、その取捨選択は容易ではありません。この会員通信で、ネットの活動に参加したいと意欲の湧くような編集に心がけて参ります。(小瀬・長内・武田・金子)